

| 現場作成者 |

現場を新規作成する

2023年5月29日更新

現場作成者が現場を新規作成します。

1.現場管理画面で「現場の新規登録」をクリックします。



2. [現場名] [住所] を入力します。

3. [現場位置を登録する] をクリックします。

4.地図で現場位置をクリックします。



5. [座標系] [工期] を設定します。

6. [保存] をクリックします。
現場情報が登録されます。

現場情報

現場

基本情報

現場名 サンプル現場

工事名

住所 ××県〇〇市△△

現場位置 現場位置を変更する

平面直角座標系 6系: 京都 大阪 福井 滋賀 三重 奈良 和歌山

座標系 数字座標系

工期 2019/05/01 ~ 2024/12/31

写真

ファイルをここにドロップ
OR
クリックしてファイル参照...
OR
ファイル削除

3Dを利用する

キャンセル

保存

5

6

「現場位置」を指定すると、
「平面直角座標系」が自動で
設定されます。
リストから選択することもできます。

カレンダーボタンをクリックして、
工期開始日・終了日を設定してください。

※工期を過ぎると機能が制限されます。

「現場位置」を指定すると、
現場位置の画像が登録されます。
変更したい場合は、補足「写真を
設定する」を参照してください。

契約プランが「Professional」の場合は、
「3Dを利用する」が表示されます。
3D機能を使用する場合はチェックをオンにして、
「格子サイズ」を選択してください。

※ヘルプ・マニュアルでは、3D機能の解説に（3D）と記載しています。

7. [x] をクリックします。

現場管理画面に登録した現場が表示されます。



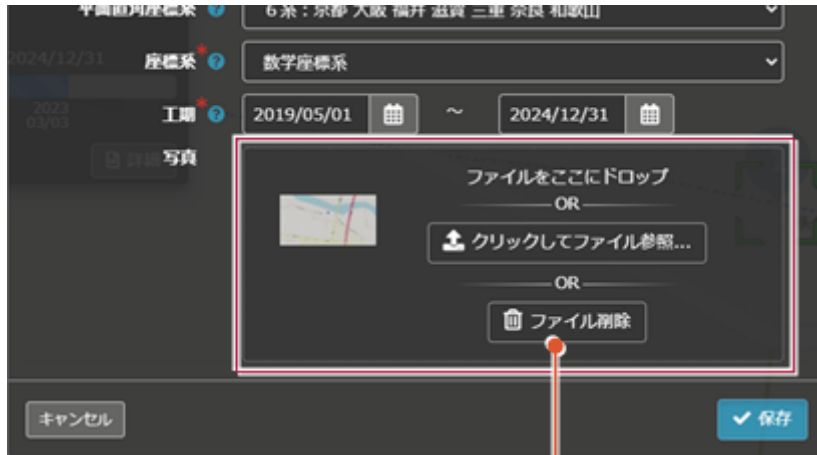
《補足》 [平面直角座標系] の自動設定について

[現場位置] を指定すると、[平面直角座標系] が自動で設定されます。

- 座標系の判定は、国土地理院が定める各座標系の区域（都道府県、市町村、島）を参考に行います。
- 自動設定するのは、[平面直角座標系] が「未選択」の場合のみです。
- 北方領土や沖ノ鳥島などの特殊な地域では正しく自動設定できないことがあります。
- 自動設定された場合、正しく設定されているか確認してください。
- 各座標系の区域の詳細は、平面直角座標系のヘルプボタンにあるリンク先に記載されています。

《補足》写真を設定する

写真ファイルを枠内にドラッグ&ドロップ、または [クリックしてファイル参照] をクリックして写真ファイルを選択すると、写真を設定できます。



写真を解除する場合は、
[ファイル削除] をクリックしてください。

《3D補足》格子サイズについて

土量計算（メッシュ法）に利用する、メッシュの格子サイズを設定します。
以下コマンドの自動計算時に反映されます。

- [入力] - [計測] - [体積計測]
- [施工] - [断面] - [管理断面]
- [施工] - [断面] - [任意断面]
- [施工] - [施工状況] - [現況比較]
- [施工] - [施工状況] - [土量進捗]

※格子サイズを小さくするとヒートマップを精細に表現できますが、計算・表示速度が遅くなります。

